

<b>30005 福祉文化論</b> Studies in Welfare Culture		1 年次～ 後期 2 単位			
担当者	富樫 美奈子	履修可能学科	N		
		関連資格			
サブタイトル					
授業内容 ・ ねらい	福祉とは幸福を意味し、人々の安心した生活を目指そうとする考え方やそのための実践でもあります。 この授業では、これまでの時代の移り変わりのなかで、どのようにして文化のなかで福祉がはぐくまれ、その文化が発展してきたのか、また日々の生活場面において私たちはどのようにかかわっているのかについて、様々な視点から考えていきます。				
授業計画	授業は以下のように進めていきます <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="vertical-align: top;">                     1. 福祉とは                      2. 生活と福祉                      3. 高齢者と福祉①                      4. 高齢者と福祉②                      5. 障害者と福祉①                      6. 障害者と福祉②                      7. こどもと福祉①                      8. こどもと福祉②                 </td> <td style="vertical-align: top;">                     9. 教育と福祉                      10. 情報社会と福祉                      11. 地域社会と福祉                      12. 環境と福祉                      13. 海外の福祉①                      14. 海外の福祉②                      15. これからの福祉文化                 </td> </tr> </table>			1. 福祉とは 2. 生活と福祉 3. 高齢者と福祉① 4. 高齢者と福祉② 5. 障害者と福祉① 6. 障害者と福祉② 7. こどもと福祉① 8. こどもと福祉②	9. 教育と福祉 10. 情報社会と福祉 11. 地域社会と福祉 12. 環境と福祉 13. 海外の福祉① 14. 海外の福祉② 15. これからの福祉文化
1. 福祉とは 2. 生活と福祉 3. 高齢者と福祉① 4. 高齢者と福祉② 5. 障害者と福祉① 6. 障害者と福祉② 7. こどもと福祉① 8. こどもと福祉②	9. 教育と福祉 10. 情報社会と福祉 11. 地域社会と福祉 12. 環境と福祉 13. 海外の福祉① 14. 海外の福祉② 15. これからの福祉文化				
教科書 参考書	特に指定はしません。授業内容に応じて紹介します。				
評価方法	授業の出席が3分の2に満たない場合は評価の対象としません。授業への参加態度、試験等により総合的に評価します。				
事前準備学習 履修条件等	主体的に取り組む意欲をもって授業に臨んでください。				